

そうせい

7

2021

SOSEI

No.5

医療法人社団 綾和会 掛川東病院 桔梗の丘 広報誌

contents

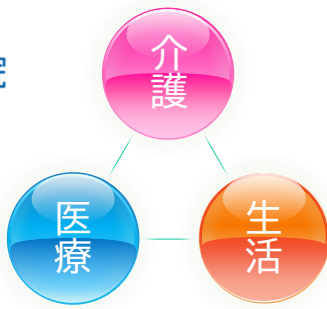
特集

- 介護医療院・医療療養病床 徹底比較！
- 掛川市委託事業の紹介
- 当院からのお知らせ



介護医療院

介護医療院



医療の必要な要介護高齢者の長期療養・生活の場

日常生活上の世話・要介護者の受け入れ

長期療養のための医療・ターミナルケア・お看取り

リハビリテーションの支援

「生活施設」としての機能・プライバシーに配慮



介護医療院 看護師長より

介護医療院とは、医学的管理の下で療養の管理や日常生活の援助を受けながら生活する場所です。現在の機能を落とさないようリハビリテーションを実施し、入所さんが穏やかに生活できるよう医師・看護師・介護士・リハビリ療法士・歯科衛生士が協力して入所さんと関わっています。生活の多くをご自身でできなくなっても声が聞こえる、笑顔が見られることの安心感を得て生活していただけたらと思っています。食堂の壁や居室の壁には季節の移り変わりを感じていただけるような壁画を作成しています。好きな音楽をお部屋で流したり、相撲や野球のお好きな方にはその時間TVを見ていただいたりしています。レクリエーションの時間にベットごと参加され、部屋とは違う空間で他の方や職員の話し声を聞かれたり、職員のピアノに涙を流される方もいらっしゃいます。お看取りの場面に立ち会うこともあります。ご家族の希望を確認させていただきながら、最期まで尊厳をもって関わらせていただいています。コロナ禍で家族に会えない日が続いていますが、連絡を差し上げたり、写真を撮るなどして少しでも生活の様子をお伝えできたらと考えています。

3F西
病棟

医師看護師常駐
24H対応

病棟の取組み

お祝い、イベント時に飾りつけも
看介護みんなで取り組んでいます！

誕生日はその方にとって特別な日。ご家族様に代わり、入所者さんのご状態に合わせて出来る限りのお祝いをしています。また、病棟の生活はなかなか季節を感じにくいもの。飾りつけ、季節毎のイベント時にレクリエーション行っています。



看護師・介護士によるフラを病棟で



入所者さんにブルメリアの髪飾りで華やかに、職員はパウスカートにて、ハワイの伝統楽器「プイリ」を使用したフライベントを行いました。他にも音楽療法など入所者さん参加型のレクリエーションを行っています。

入所条件と特徴

保険

慢性期医療と介護を必要とする

要介護1～5の方

※要支援1～2の方は対象となりません

料金

要介護3の方の場合

約18万円／月

※オムツ費用含む。
※所得、介護度により異なります

対応の一例

- ☐ 喀痰吸引
- ☐ 経管栄養(胃瘻、経鼻)
- ☐ 点滴
- ☐ 尿道カテーテル
- ☐ 導尿
- ☐ ストマ
- ☐ 褥瘡ケア
- ☐ 看取り
- ☐ インスリン注射

入所期限

看取りも視野に入れた長期入所を前提とする施設であるため期限はありませんが、入所者さんの状態により適切な生活の場をご案内させていただく事がございます。

退院に向けての支援

医療・介護サービスの案内や外部機関との連携を行い退院を支援します。また、自宅への退院が困難な場合には、より適切な施設をご案内します。必要に応じて退院後も入所者さんが安全に過ごせるよう住宅改修や福祉用具選定のアドバイス、ご家族への介助指導を行います。介護医療院は看取りの施設でもあります。入所者さんと家族の意向に寄り添いながらケアや介助を行い、最期のひとときをともに迎えることができるよう支援します。

医療療養病床

4F
病棟

慢性期の治療、長期に渡る療養を目的とした病床

急性期治療後で継続的な医療が必要な患者の受け入れ

神経難病等の「指定難病」患者の受け入れ

リハビリテーションの支援

重度の認知症患者の受け入れ

慢性期の疾患がある方が、長期間の療養ができることを目的とした病床です。2006年より医療区分が導入され、医療区分2・3の患者さんを優先的に受け入れています。一般病床と療養病床の違いは「急性期」と「慢性期」の違いとなります。在宅で暮らすことが困難となり日常的な医療ケアが必要な状態の方が対象となります。



病棟の取組み

ケアワーカー中心に患者さんと一緒に制作活動を

入院中はリハビリ以外で外に出る事が少なくなるため、季節を感じる事が困難となります。医療療養病棟では各季節のイベント毎に制作活動を行っています。今回は7月の七夕の飾りを患者さんと共に制作しました。



療養病床1日の看介護の流れ

- 9:00 **業務開始** 夜勤者からの申し送り
オムツ交換 体位交換
- 10:00 **内服準備** 薬剤確認、バイタルチェック
- 11:00 **点滴交換** 血糖測定、ラウンド
トイレ誘導 体位交換
- 12:00 **昼食** 食事介助、経管栄養セット
オムツ交換 体位交換
- 14:00 **検温** カルテ記録
レクリエーション
- 15:00 **カンファレンス**
オムツ交換 体位交換
- 16:00 **夜勤者へ申し送り**
トイレ誘導
- 17:30 **日勤業務終了**

日勤、夜勤の2交代制での勤務を行っています。夜勤帯では2時間に1回のラウンド、頻回の体位交換による褥瘡(床ずれ)の予防、トイレ誘導等生活リハビリの支援など看護に留まらず患者さんの生活を支援しています。

入院条件と特徴

保険

医療保険適用となります

後期高齢者1割～3割
国保・健保等

料金

後期高齢者1割負担
一般所得の方の場合
約16万円/月

※オムツ費用含まれておりません
※所得より異なります

入院対象者

厚生労働省の規定(医療区分)により入院対象者が定められています。(一部抜粋)

区分	処置・状態	処置・状態
区分3	☐ 中心静脈栄養 ☐ 24時間持続点滴 ☐ 人工呼吸器 ☐ ドレーン法 ☐ 胸腹腔洗浄	☐ 気管切開 ☐ 酸素療法(3ℓ以上) ☐ 感染隔離管理
区分2	☐ 慢性閉塞性肺疾患 ☐ 悪性腫瘍 ☐ 肺炎 ☐ 尿路感染症 ☐ 体内出血 ☐ 頻回の嘔吐 ☐ 褥瘡のケア	☐ せん妄 ☐ うつ状態 ☐ 頻回の喀痰吸引 ☐ 頻回の血糖検査 ☐ 酸素療法 ☐ 創傷処置

入院期限

厚生労働省の定める医療的処置を必要とする限り期間の制限はありません。症状が軽快し、該当の医療的処置がなくなった場合に退院となります。

治療に関して

身の回りのケアやリハビリによる機能訓練などを中心に酸素吸入、点滴、胃ろうの管理、たんの吸引などの医療的処置を行います。積極的な治療や高度な手術・処置を行うことは設備・体制上困難ですが、慢性期的な処置を行いながら全身機能の維持・回復を目指します。

院内ニュース

院内ガーデニングスペースで芋植え、花植えを行いました！

秋に収穫するため、毎年この時期になるとリハビリの一環で芋植えを行います！車椅子からの立ち上がりが困難な患者さんが立ち上がり、身を乗り出して取り組む姿は感動しました。秋の収穫がまた楽しみです。



当院からのお知らせ

掛川市委託事業

地域リハビリテーション活動支援事業

出前講座を行っています

講座メニュー

健康体操

いつでも、どこでも誰にでも出来る体操を皆さんと一緒に実践します。全身の柔軟性、筋力の向上を目指していきます。

認知症予防体操

認知症予防には頭と体を使った運動と有酸素運動が効果的と言われています。これらの運動を楽しく行い、認知症予防に努めていきます。

健康講座

健康という広いテーマをリハビリテーション職の目線から運動や、生活面を中心に講義します。

体操講座

サロンや老人会などを運営する方向けの講座となります。リハビリテーション専門職の立場から体操等のやり方を講義します。

その他のご相談も受け付けております！ご希望の講座内容があればご連絡ください

リハビリテーション科 担当：中山、市川

0537-23-7272



アクセス



バス

掛川駅より市街地循環バス「南回り」停留所「希望の丘」(所要時間9分)



車

東名高速道路・掛川インターチェンジより車で1分



タクシー

掛川駅南口よりタクシーで約5分

診療科目／

●内科 ●整形外科
●リハビリテーション科

(併設：介護医療院、
介護老人保健施設)

病床数／340床

(病院190床、老健100床、
介護医療院50床)



医療法人社団 綾和会

掛川東病院

TEL 0537-23-7111

FAX 0537-23-7116

〒436-0030 静岡県掛川市杉谷南1丁目1-1



掛川東病院

検索

<https://kakegawa-higashi.com/>



入院・入所・通所の
お問合せは

0537-62-1130

ベッドコントロール
センター直通

掛川東病院 在宅診療

検索

<https://kakegawahealth.com/>

広報誌に関するお問合せ：0537-23-7111(代) 広報担当：鈴木翔